

ウィキペディア

宝覚寺

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

宝覚寺（ほうかくじ）は、台湾台中市北区にある臨済宗妙心寺派の寺院。山号は鷲屏山。金色の弥勒大仏像（布袋）で有名。

歴史

日本統治時代の1928年（民国17年／昭和3年）に建立された。

2020年（民国109年／令和2年）12月1日、林善超主任委員が令和2年度外務大臣表彰を受賞^{[1][2]}。

ギャラリー



牌樓



大雄寶殿



舊殿

寶覺禪寺

旧本堂

所在地	台湾台中市北区
山号	鷲屏山
宗旨	臨済宗（禪宗）
宗派	臨済宗妙心寺派
本尊	釈迦牟尼仏
創建年	1928年（民国17年／昭和3年）
正式名	鷲屏山寶覺禪寺 鷲屏山宝覚禅寺
札所等	台湾三十三観音霊場第10番

出典

1. ^ 令和2年度外務大臣表彰（個人） | 外務省 (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100120925.pdf>)
 2. ^ Foreign Minister's Commendations for FY 2020 (Individuals) | Ministry of Foreign Affairs of Japan (<https://www.mofa.go.jp/files/100121908.pdf>) （英語）
-

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=宝覚寺&oldid=89740538>」から取得

最終更新 2022年5月28日 (土) 23:08（日時は個人設定で未設定ならばUTC）。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。